



ほほえみクラブ

平成28年 1月号 No.74

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお祈り申し上げます

ほほえみギャラリー



絹川 房子 様の布鏡餅



本田 章 様の絵画



泉 喜和子 様の飾り箱



『これからの介護は地域で支えます。』

代表取締役 宮本和明

あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。
今年は雪もなく穏やかな新年をお迎えのことと存じます。

2016年度予算案で社会保障費を約32兆円と計上されました。
医療・介護・年金それに少子化対策とお金は増えるばかりです。
また、2025年には団塊の世代が75歳となり日本の高齢化がピークとなります。最終的には掛かるお金を抑えながら少子高齢化の中、持続可能な社会保障制度の確立を目指しています。
この為、2025年をめどに高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的に『可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来る。』

これを、地域で支えていく新しい支援体制作りが急務となっています。
住民自身も支える側に回り、多様な担い手としてサービスの提供を行う住まい・医療・介護・予防・生活支援が切れ目なく提供できること、これがこれから始まる地域包括ケアシステムです。今後は各地域の特性に合わせた構築が重要になってきます。
私達も地域を支える一員として、ご利用者様一人ひとりの様々な生活に併せた最良の介護サービスを地域の方々と連携して提供させていきたいと思っております。

昨年、2015年の世相を表す漢字は「安」でした。
今こそ**安心**で**安全な安**らぎのある生活を地域で暮らし続ける事が私達の使命と考え、介護サービスを提供させていただきます。
今年も社員一同力を合わせご利用者皆様を支えて参ります。
気が付かないことも多々ございますが、これからもご指導、ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。